

あおもり市議会だより

ぎかいの森

令和2年第3回定例会・第2回臨時会の内容を
わかりやすく 市民の皆さんにお伝えします

特 集

技術者

in あおもり

Vol. 15

令和2年11月

目 次

| | |
|--------------------|------|
| 特集 | P 2 |
| 議決した主な議案 | P 4 |
| こんなことを聞きました。 | P 5 |
| トピックス | P 16 |

今回参加いただいた学生の皆さんです



かまだ はじめ
鎌田 元さん

環境土木工学科
2年。早く資格を
取って一人前にな
り、一人で現場を
任されるようにな
ることが夢です。



やまだ りょうすけ
山田 涼介さん

環境土木工学科
1年。測量士に
なって測量会社で
働くことが夢です。



しろと しょうご
白戸 翔悟さん

電気工学科2年。
電気回路を組む実
習がとても楽し
かったので、電気
関係の仕事に就く
ことが夢です。



かみやま しゅんや
上山 諄也さん

電気工学科1年。
まだ漠然としてい
ますが、資格をた
くさん取って、電
気関係の仕事に就
きたいです。

特

集

技術者

in あおもり

今回のテーマは「技術者」です。本市には、県が設置する公共職業能力開発施設である青森高等技術専門校が置かれており、同校では電気工学科、環境土木工学科の2科で52名*の学生が学んでいるとのことですが、その就職率は何と100%!! また、電気や土木などの専門資格も在学中に取得できるとのこと、これはもっと周知する必要があると考え、早速、技術者の卵である同校の学生の皆さんにお話を伺ってきましたので、その内容をお届けします。

*取材日である令和2年7月30日時点の人数

〔議員〕

本日はありがとうございます。それでは、まずは入学したきっかけについて伺いたいと思います。

〔上山さん〕

私はチラシを見てオープンキャンパスに来てみたら結構楽しくて、技術の資格も取れ就職にも役に立つと思いい、入りました。

〔白戸さん〕

私も高校の先生からここを紹介してもらい、オープンキャンパスに来て入学を決めました。

〔山田さん〕 私も高校の先生から話を聞きオープンキャンパスに来たところ、就職率が100%だと知りま

して。ここに来たら就職できると思いい、この学校を選びました。

〔鎌田さん〕

私は自衛隊で働いていたのですが、友人から、土木の仕事はインフラを支え、とても人の役に立つという話を聞き、自分も学びたいと思いい、入学しました。

〔議員〕

きっかけはオープンキャンパスが多いんですね。では、実際に入学してみてもうでしたか。

〔上山さん〕

実習がたくさんあるのは面白くてよかったと思いいています。ただ、座学もたくさんあり、覚えることが多いのは大変ですね。

〔白戸さん〕

実習は体力を使うので大変ですが、作ることが大好きなので物すごく充実しています。

〔山田さん〕

土木科では細かい測量や製図があるので、神経を使いい、結構疲れるのですが、完成したときの達成感は大いいですね。

〔鎌田さん〕

私は高校が普通科で、



その後、実習場を案内いただきました。



丁度、電気工学科は授業中でした。



電気工学科の実習スペース。



こちらは環境土木工学科の実習スペース。軽トラや重機がありました。



外にも電信柱をはじめ、実習のためのスペースがありました。



その後、学生の皆さんとの懇談会。



最後はドローンにて空中からの記念写真。御協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

〔上山さん〕 私は、都会と比べると建物もそうだし、売っている物も少ないのが不満というか。あと、就職を控える立場からすると、企業が増えてほしいなと思います。

〔白戸さん〕 私はあまり不満はないです。都会は人が多くて生活しづらいかなと。でも、どの年代の人

でも楽しめるような施設がもう少しあっていいかなとは思っています。

〔山田さん〕 私も特に不満はないですが、コロナの関係でこれ以上学校が休校になると授業のスケジュールや資格の取得、また、就職にも影響が出てしまうので、その対策はしっかりしてほしいですね。

〔鎌田さん〕 私は学生の頃、バスが1時間に1本しかないのが結構困りました。あと、遊ぶところも浜田地区周辺しかないなので、もっと遊びに行くところがあれば……。

〔議員〕 先生はいかがですか。

〔坂倉先生〕 私は坂が多い町に住んでいたんで、平坦で自転車で行

～取材風景～

—こんな感じで取材しています—



玄関には各学科のご案内が。



初めに、校長先生からお話をいただきました。

へでも行ける青森市はとてもいい町だと思えます。最後に、多くの方にこのような学校があることを知ってもらえるとうれしいです。

〔議員〕 貴重な御意見ありがとうございました。させていただきます。議会としてもしっかりと生かしたいと思えます。次代を担う学生の皆さんが、ここで身につけた技術を生かし、社会で活躍されることを心から期待しています。

青森市議会

議決した主な議案です。

令和2年第3回定例会

会期30日間 8月27日～9月25日

令和2年第2回臨時会

会期1日間 10月9日

第3回定例会で可決等した議案

市長提出議案22件中……………22件

(可決16件、認定3件、可決及び認定1件、同意2件)

議員提出議案6件中……………4件

(可決)

第2回臨時会で可決した議案

市長提出議案1件中……………1件

(可決)

■以上の中から主なものをお知らせします。なお、全ての議案名と結果は、市議会ホームページ*で御覧いただくか、議会事務局へお問合せください。

*市議会ホームページ

http://www.city.aomori.aomori.jp/gikai/top.html

その1 定例会

令和2年度9月補正予算案を可決しました

今期定例会では、一般会計をはじめ計13件の補正予算案が提案され、このうち新型コロナウイルス感染症に関する市の緊急対策として行う青森市プレミアム付商品券事業等について計上した一般会計補正予算案(第5号)については、開会日に先議として審議し、全会一致で可決しました。

また、市内全小・中学校へのエアコン設置工事等に要する経費や保育所等が購入する保健衛生用品等の経費に対する補助金等を計上した一般会計補正予算案(第6号)等、残る補正予算案についても、閉会日に可決しました。

その2 定例会

令和元年度決算を認定しました

今期定例会では、令和元年度の各会計の決算に係る議案が提案さ

れました。

提出者からは、一般会計・特別会計全体の実質収支はいずれもプラスであった、病院事業会計では2億2千572万余円の純利益を計上し、資金不足比率は前年度より改善し17・4%となった、水道事業会計では5億1千666万余円の純利益を計上した、自動車運送事業会計では1億3千469万余円の純損失を計上し、資金不足比率は9・9%となったなどの説明がなされ、これら議案については原案のとおり認定(水道事業会計の剰余金の処分については可決)しました。

その3 臨時会

インフルエンザ予防接種の無料対象者の拡大に係る予算案を可決しました

本臨時会では、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザが同時期に感染拡大するリスクを回避するため、市として当該予防接種の無料対象者の拡大に要する経費を計上した一般会計補正予算案(第7号)が提案され、同議案に

質 問 ・ 質 疑

こんなことを聞きました。

第3回定例会において行われた一般質問、予算特別委員会、決算特別委員会の質疑の中から、一議員につき一項目の質問・質疑及び答弁の要旨を掲載しています。

ついでには全会一致で可決しました。
なお、第2回定例会も含めた補正後の令和2年度青森市一般会計予算は次のとおりとなりました。

令和2年度青森市一般会計補正
予算額 53億1千840万7千円
補正後の予算額 1千595億6千146万1千円

● 質問・質疑を行った議員・委員数

● 第3回定例会

| | |
|------------|-----|
| 議案質疑（開会日） | 1名 |
| 一般質問 | 23名 |
| 予算特別委員会 | 17名 |
| 決算特別委員会 | 16名 |
| 第2回臨時会議案質疑 | 1名 |

職 員

には対象者を拡充した在宅勤務を開始できるものと考えています。



Q 市が9月補正予算案に計上しているテレワークシステム整備事業に係る今後の流れをお示しくください。



テレワークシステム整備事業について
公明党 軽米 智雅子

A 市では、新型コロナウイルスの感染予防及び新しい生活様式を踏まえ、本年5月から職員の交代制のテレワークを実施しており、その可能人数を現在の20人から150人に拡充するためのシステムの構築やパソコン環境の整備等を行うものです。今後は10月に業者選定等を、年内に機器等の調達やシステムの構築を行い、来年の2月、3月頃には対象者を拡充した在宅勤務を開始できるものと考えています。

統 計

必要人材を期間内に確保する必要があるため、民間の任意団体である青森市統計公友会に業務委託をし、的確な人材を推薦していただいているほか、今回は学生調査員の募集も行ったところです。



学生調査員の皆さん（委嘱状交付式後）

Q 本年9月14日から国勢調査が開始されましたが、調査員1人当たりの平均報酬額、担当世帯数及び募集方法についてお示しくください。



国勢調査の調査員について

あおもり令和の会 館山 善也

A 前回（平成27年）における調査員の平均報酬額は、1人当たり約6万7千円であり、今回の調査員の担当世帯数は平均で約130世帯となります。また、調査員については、必要な人材を期間内に確保する必要があるため、民間の任意団体である青森市統計公友会に業務委託をし、的確な人材を推薦していただいているほか、今回は学生調査員の募集も行ったところです。

青色は、総務企画常任委員会に関連する質問・質疑です。

予算決算

額は、予算ベースで県内最多となる約374億7千万円となっています。



今回のプレミアム付商品券（見本）

Q 新型コロナウイルス感染症対策として市が措置した主な事業及び事業費の総額をお示しください。

A 市では、これまで新型コロナウイルス感染症に関する緊急対策として、4月にはGIGAスクール推進事業や事業継続支援緊急対策事業等、6月には地域外来・検査センターの設置や子ども子育て応援給付金事業等、今期定例会では新生児子育て応援特別給付金やプレミアム付商品券事業等に係る経費を予算措置しており、これらの総額は、予算ベース



新型コロナウイルス
感染症対策について

市民クラブ
秋村 光男
あきむら みつお

施設管理

き内容が認められた場合は、是正・改善の助言等を行っています。



本年、選定評価委員会の検証・評価を予定している浪岡交流センター

Q 市では、民間のノウハウを幅広く活用し公の施設の効率的な管理運営を行うため、指定管理者制度を導入していますが、各施設の事業報告に対する評価をどのように行っているのかお示しください。

A 市では、当該制度導入施設の管理運営状況の聴取や実地調査を行うモニタリングを年2回実施し、その評価結果を市ホームページ等で公表しています。また、指定管理者選定評価委員会において定期的に検証・評価等を行い、改善すべき内容が認められた場合は、是正・改善の助言等を行っています。



指定管理者制度について

あおもり令和の会
里村 誠悦
さとむら せいえつ

地域 コミュニティ



市作成の町会への参加を促すチラシ

Q 各町会では、活動を支える方々の高齢化が進み、人材の確保が非常に難しい状況となっていますが、今後の市の対策をお示しください。

A 市では、地域住民の町会への加入と地域活動への参加の促進に向け、チラシや市ホームページ等により町会の取組等を周知しているほか、地域住民と大学等が連携・協働し、広域でのまちづくりを進めるまちづくり協議会の活動を支援しています。今後このような取組を通じ、町会活動をはじめとする地域活動を支える人材の確保と担い手の育成を支援してまいります。



町会活動を支える
人材の確保について

あおもり令和の会
浪谷 勲
しみたに いさお

緑色は、文教経済常任委員会に関連する質問・質疑です。

人口減少対策

A 本市における18歳から34歳までの女性の転入・転出者数は、平成29年が転入1千821人、転出2千231人で410人減、平成30年が転入1千799人、転出2千281人で482人減、令和元年は転入1千695人、転出2千223人で528人減となっています。

Q 東京都は、合計特殊出生率が全国最下位の1・15にもかかわらず、子どもの数がこの10年で増えていることを考えると、本市の出生数が減少しているのは女性の転出超過が要因と考えますが、過去3年間の18歳から34歳までの女性の転入・転出者数をお示しくください。



自由民主党
おおや 大矢 保

少子化の要因について

経 済

A 市では、離職を余儀なくされた方に対し、ハローワークとの連携による説明会（株）国際ホテルの離職者を対象）の開催のほか、窓口や電話での個別の相談等に対しては、関係機関の紹介はもとより市が把握している企業の求人情報をお知らせするなど、相談者の希望に応じた支援を行っており、引き続き離職者の早期の再就職に向け、必要な支援に努めてまいります。

Q 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、本市でも企業の倒産に伴う離職者が発生していますが、市の対応についてお示しくください。



自由民主党
なかた 中田 靖人

企業の倒産に伴う離職者への対応について

観 光

A 本イベントは、高質な野外レストランをコンセプトにこれまで全国の観光地等で開催されており、浅虫温泉の活性化と本市の食の観光コンテンツ化を目的に昨年浅虫地区で開催されたもので、本イベント後において、調理スタッフとして参加した浅虫温泉の旅館等の料理人が本イベントでのレシピ等を活用するなどし、これまで3つのメニューが創作されています。

Q 昨年7月に本市で開催された「DINING OUT AOMORI IASAMUSHI」の実施後の状況についてお示しくください。



自由民主党
なかむら 中村 節雄

ダイニングアウトの開催効果について



創作メニューの一つである「海峽サーモンのコンフィ ラビディオッドソース添え」

アリーナプロジェクト

A 市では本事業の要求水準書について、有識者、市民、事業者等の意見を踏まえて作成しており、これは国が示す新型コロナウイルスに関する感染拡大予防ガイドラインにも対応していることから、今後、事業者選定を経て、設計・工事を進めたいと考えています。

Q アリーナ建設については、現在の新型コロナウイルスの終息が見えない状況や、青森操車場跡地が県の指定する浸水想定区域内となったことを考えると、再度の協議や市民等の声を聴く場が必要と考えますが、見解をお示しくください。



アリーナ建設の
見直しについて

日本共産党
山脇 智

スポーツ

令和2年度当初予算において1千764万円の市負担金を計上しています。



令和元年度のAOMORI
マラソン大会の様子

A 本年4月19日に開催を予定していたあもり桜マラソンは、日本陸上競技連盟公認のフルマラソンをメインとしたことで、警備や運営スタッフの増加等、事業費の増加が見込まれたため、参加料の増収等、収入の確保を図った上で、令和2年度当初予算

Q 令和元年度開催のAOMORIマラソン大会への市負担金の決算額は96万3千円となっていますが、今年度開催を予定していたあもり桜マラソンへの市負担金は幾らであったかお示しくください。



あもり桜マラソン
について

あもり令和の会
山崎 翔一

農林水産

模範水田への効果的な散布が可能となるドローンの活用に向けた実証実験等も行っています。



北部地区での航空防除の様子

A 本市では、北部地区、浪岡地区等で組織されている航空防除組合による航空防除が行われており、市では、防除作業の省力化・軽労化が期待できるため、新たな組合設立の意向があった場合に協力をを行うこととしています。また、小規模な水田への効果的な散布が可能となるドローンの活用に向けた実証実験等も行っています。

Q より品質の高い米を生産するため、奥内・後潟地区等で地域一体となつて行っている病害虫の航空防除を市内全域で推進すべきと考えますが、市の考えをお示しくください。



水稲で発生する病害虫の
航空防除について

あもり令和の会
奥谷 進

農林水産

害防止対策協議会の設立に向け、協議を始めたかと考えています。



サクランボの木にやってきたサル

Q 今年、西部地区で鳥獣による農作物への被害が相次いでいますが、そのうちサルによる被害の現状と対策についてお示しください。

A サルによる農作物被害は近年増加しており、今年度は8月末現在で24件発生し、被害額は82万1千円となっております。市では今後とも有効な対策に係る周知徹底や電動ガン等により地域と連携して被害防止に努めるとともに、県、猟友会、警察、農協等と有害鳥獣の実態調査や駆除が可能となる鳥獣被害防止対策協議会の設立に向け、協議を始めたかと考えています。



サルによる農作物への被害について
あomorい令和の会 木戸 喜美男

文化

付とすることが徴収上有利になると考えたものです。



リンクモア平安閣市民ホール

Q 令和元年度決算で収入未済となっている市民ホール使用料77万2千982円は、大半が会議室を営利目的の使用者に貸した分の収入未済で、現在は分割納付をしているとのこと。各文化団体が使用料を一括で前納していることを考えると納得できない対応ですが、市教育委員会の見解をお示しください。

A 市教育委員会では、当該使用者に対し、新たに判明した過年度使用料の割増し分を遡って請求しましたが、一括での納付は困難とのこと。分割納付は困難とのこと。分割納付とすることが徴収上有利になると考えたものです。



市民ホール使用料の収入未済額について
市民クラブ 奈良 祥孝

文化財

各小学校に文書やリーフレット等による案内を毎年度行っています。



小牧野遺跡での校外学習の様子

Q 現在、北海道・北東北縄文遺跡群として世界遺産登録に向けた調査が行われている小牧野遺跡を多くの子どもたちに見てほしいと考えますが、当該遺跡への校外学習の実績と、各学校に対しどのように働きかけているかお示しください。

A 小牧野遺跡を見学した小学校は、令和元年度は3校あり、このほか小牧野遺跡保護センターについて5校が見学しています。市教育委員会では、当該遺跡を校外学習で利用してもらえるよう、市内各小学校に文書やリーフレット等による案内を毎年度行っています。



小牧野遺跡への校外学習について
市民クラブ 橋本 尚美

教育



教員の働き方改革

について

あもり令和の会
蛭名 和子

Q 平成31年1月の中央教育審議会からの答申の内容を踏まえ、国や県も教員の働き方改革に取り組み始めており、社会全体でもようやくその必要性が認知されてきたと思いますが、本市教員の令和元年6月及び7月の時間外勤務の状況をお示しくください。

A 本市小・中学校における校長・教頭を除く教員の令和元年6月、7月における時間外勤務の月平均時間は、小学校で30時間10分、中学校で46時間43分であり、1日当たりでは、小学校で1時間26分、中学校で2時間13分となっています。

教育



学校給食費の

無償化について

自由民主党
山本 治男

Q 令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化に伴う財源を活用し、兵庫県明石市では令和2年度から中学校の給食費無償化を行っていますが、本市も同様に無償化できないか、認識をお示しくください。

A 本市では、学校給食の運営に当たり、市が光熱水費や人件費等を、保護者が学校給食費として給食に係る食材費を負担しているところであり、本市の持続可能な財政運営を考慮すると、保護者からの負担も必要であることから、新たに多大な財政負担が生じる学校給食費の無償化は困難と考えています。



本市の給食の一例 (小学校)

教育



個別最適化学習の

現状について

日本共産党
万徳 なお子

Q GIGAスクール構想に伴い行われている個別最適化学習の内容については、教育の機会均等の観点から検証が必要と考えますが、これに使われるAIドリルについては、誰が選定し、その費用等はどうなっているかお示しくください。

A AIドリルの選定は、校長が行っています。費用については、有料のドリルを使用している学校の1人当たりの平均で、小学校は650円、中学校は850円程度を保護者から徴収金として負担いただいています。PTA等の援助がある学校もあり、各校一律ではありません。

教育

小中連携及び小中一貫教育をより一層進めたいと考えています。



三内西小学校での授業の様子（三内中学校の先生が授業をしています。）

Q 三内中学校区で行っている小中一貫教育が他校へ広がっていないのは残念に思います。遠隔授業で小・中学校の教員間が連携することにより、これを全市的に広げていってほしいと考えますが、市教育委員会の見解をお示しくください。

A 市教育委員会では、これまでも小・

中学校の教員の相互乗り入れ等による確かな学力等の育成を図ってきており、今後も遠隔授業で培ったノウハウを生かすとともに、I

CT機器も有効に活用しながら、

小中連携及び小

中一貫教育をよ

り一層進めたい

と考えています。



小中一貫教育について

自由民主党
丸野 達夫
まるとの たつお

防災

町会等の全世帯及び要配慮者利用施設へ配布する予定としていきます。



県公表の浸水想定区域図（一部加工）

Q 改正水防法に基づく新たな洪水浸水想定区域を県が公表したことを受け、市として、この基準に合わせた対策の変更や、被害を最小限に抑えるための手だてを講じる必要があると考えますが、今後の市の対応をお示しくください。

A 市では、これまでも県の公表した

浸水想定区域を基に青森市洪水ハザードマップを更新・公表しており、今回も、令和2年度に新たな洪水ハザードマップを作成し、令

和3年度に当該区域とその周辺の

町会等の全世

帯及び要配慮

者利用施設へ

配布する予定

としていきます。



新たな洪水浸水想定区域への対応について

日本共産党
赤平 勇人
あかひらの ゆうと

Q 国の緊急浚渫推進事業の創設を受け市が9月補正予算案に計上している水路浚渫事業について、しゅんせつを要する市の管理河川の数及びこれまでのしゅんせつ工事の実績についてお示しくください。

A 本市青森地区でしゅんせつを要す

る河川は、貴船川、大辺田貝川、飛鳥川の3つの準用河川と県管理2級河川の堤川と新城川の上流部に位置する32の普通河川があります。また、平成27年度から令和元

年度までの5年間のしゅんせつ工

事の実績は、件

数が16件、工事

費が約2千500万

円となっています。

です。



水路浚渫事業について

市民クラブ
竹山 美虎
たけやま みよとら



堤川の風景（荒川地区にて撮影）

橙色は、都市建設常任委員会に関連する質問・質疑です。

道路



青森操車場跡地西側の 道路整備について

市民クラブ 木下 靖

Q 市が整備を検討している青森操車場跡地西側の道路は、最終的に市道旭町大通り線と接続しますが、そこには地下道出入口があり、現状では道路幅員の確保が困難と考えます。どのような接続を検討しているのかお示しくください。

A 当該道路の接続部については、道路幅員が狭く、車同士の擦れ違いが困難な箇所があると認識しています。このため、よりスムーズな通行が確保されるよう検討していますが、具体については今年度中の発注を考えている詳細設計の中で決定することとしていきます。



青森操車場跡地西側道路と市道旭町大通り線との接続部分

公営住宅



市営住宅の通路灯の LED化について

あおもり令和の会 藤田 誠

Q 市営住宅の通路灯は、LED化されていないところが多いですが、地球温暖化対策やライフサイクルコストの削減にもつながることから、LED化する考えはないか、市の見解を伺います。

A 市営住宅の通路灯については、既存の照明器具をそのまま利用してLED照明に交換する場合、様々な不具合が発生する可能性があるため、照明器具を含めた改修が必要となり、多額の費用を要することから、これまでも照明器具の修繕を行う際に、不良箇所のみLED照明に交換しています。



LED化されていない市営住宅の通路灯(ベイスайд欄下)

交通



市営バスのキャッシュレス化について

市民クラブ 工藤 健

Q 市が9月補正予算案に計上している市営バスのキャッシュレス化の概要をお示しくください。

A 市交通部では、新型コロナウイルス感染症予防対策と感染収束後の観光需要の回復に向けた受入れ環境を整備するため、市営バス車内等でのキャッシュレス化を行うこととしたところです。具体的には、市営バス車内にICカードシステムを導入するとともに、定期券等の販売窓口においては電子マネーやQRコードなど、複数のキャッシュレス決済に対応できるように、環境を整備するものです。



現在の市営バスの料金箱

環境

てほしいとの要望が中村議員や地域住民からあることについて、同協議会に伝えたいと考えています。



新城山田地区で建設が進んでいる太陽光発電所（本年9月現在）

A 市としては、同協議会の詳細な協議内容をしっかりと報告、周知してほしいとの要望

Q 令和元年12月、新城山田地区の新青森太陽光発電所の安心・安全な建設等を目的に、地元町会、事業者等による同発電所推進協議会が発足しましたが、同協議会の協議内容はこれまで地域住民に一切報告、周知等がないため、住民は不安を感じています。市から報告等を行うよう働きかけるべきと思いますが、見解をお示しください。



あおもり令和の会

中村 尚治

美津緒

新青森太陽光発電所

について

ごみ処理



小型家電の回収は市役所庁舎や支所、市民センター等で行っています。（写真は本庁舎）

A 青森市清掃工場では、リチウムイオン電池を内蔵した小型家電等の搬入禁止物を除去するため、貯留ヤード等への投入前に目視で確認しており、再発防止のための様々な対策について、現在、委託業者と検討を進めているところです。

Q 青森市清掃工場は、令和2年だけでも3件火災が発生しており、そのうち2件はリチウムイオン電池が発火原因と推定されています。事故を防ぐため、作業人員を増員し、破碎選別処理工程への電池の混入を防ぐ体制とすべきと思いますが、市の見解をお示しください。



日本共産党

天内 健

慎也

青森市清掃工場の火災について

ごみ処理



小型充電式電池のイメージ（上のリサイクルマークがついています。）

A 御提案の内容については一定の効果はあると考えますものの、現在、製造メーカー等では自主回収網を拡大しており、国でも対策を検討していることから、市では、これらの状況を注視してまいります。

Q 青森市清掃工場は、平成27年4月の稼働以後、8件も火災が発生しています。市が現在行っている有価資源回収団体活動奨励事業のように、リチウムイオン電池等の危険物を回収した市民団体に奨励金を出すようにすれば、こういった火災の発生を防げると思いますが、市の見解をお示しください。



あおもり令和の会

神山 昌則

昌則

青森市清掃工場の火災防止策について

赤色は、民生環境常任委員会に関連する質問・質疑です。

保健医療



地域外来は市役所本庁舎隣の急病センター棟です。

A 本市における検査件数については、令和2年8月31日時点で661件と、県全体の検査件数である2千13件の約3分の1を占めている状況にあります。また、1日当たりの最大検査実施可能件数は、おおむね40件程度となっています。

Q 新型コロナウイルスの第2波と秋以降のインフルエンザの流行を見据えたPCR検査体制の充実・強化が必要と考えますが、市保健所管内におけるこれまでの検査の実施状況及び地域外来・検査センターにおける1日当たりの最大検査実施可能件数をお示しくください。



新型コロナウイルスの
第2波への対応について

公明党 渡部 伸広
わたなべ のぶひろ

保健医療

A 本市と同区では、人口密度や人の移動の割合を考慮すると感染リスクが異なるため、同区のような検査を実施することは合理的ではなく、場所や人材、財源の確保等、様々な課題があると考えています。

Q 東京都世田谷区では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、発熱などの症状のある方や濃厚接触者へのPCR検査に加え、介護事業所や保育所・幼稚園の職員等、症状のない方の検査を実施するとしています。本市でも同区を参考に、同様の検査を実施すべきと思いますが、見解をお示しくください。



症状のない方へのPCR
検査の実施について

日本共産党 藤原 浩平
ふじわら こうへい

保健医療



A 中核市である本市では、現在国の要綱に基づき県と同様の特定不妊治療に要する費用への助成を行っています。国では今年度、不妊治療の支援拡充に向けた調査研究を行うとしていることから、その動向を注視したいと考えています。

Q 不妊治療を受けている方を手助けするため、むつ市では、特定不妊治療（体外受精や顕微授精など）に要する費用への県の助成に上乗せした助成や、人工受精に要する費用への助成を行っています。本市でも同様の助成を行う考えはないか、見解をお示しくください。



市独自の不妊治療費の
助成について

日本共産党 村川 みどり
むらかみ みどり

保健医療



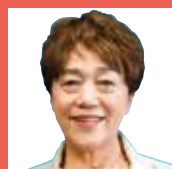
インフルエンザ予防接種 への助成措置について

公明党 山本 武朝

Q インフルエンザ予防接種について、定期予防接種の対象である65歳以上の高齢者に加え、乳幼児等に市独自の助成措置を実施すべきと思うが、見解をお示しくください。

A 国が発出した通知では、今冬の乳幼児等へのインフルエンザ予防接種については、これまで同様任意での接種の呼びかけにとどまっております。現時点で財政措置もなく、多額の財政負担が生じる市独自の助成措置は予定していませんが、市医師会と連携し、例年より早い10月12日からの接種開始ができるよう調整したいと考えています。*

*注…本答弁以後、市では、4ページ、5ページに掲載のとおり、市独自のインフルエンザ予防接種助成事業を行うこととしています。



コロナ禍における予防 接種費用の助成について

自由民主党 小豆畑 緑

Q 今秋以降は、新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行が懸念されますが、市民の健康維持と医療現場の負担軽減のため、今年度に限り、高齢者や小学校低学年までの子ども、妊産婦や基礎疾患を抱える方のインフルエンザ予防接種費用を市が助成し、無料にするべきと考えますが、市の考えをお示しくください。

A 市では、現時点では市独自の助成は予定していませんが、市医師会と連携し、例年より早い10月12日から定期予防接種を開始できるよう調整したいと考えています。*

子育て支援



産前産後ケア事業 について

あおもり令和の会 奈良岡 隆

Q 産前産後ケアとして家事や育児などの直接のサポートを無償で行っている他市町村もある中、本市は相談の受付にとどまっています。悩みを抱える妊産婦を直接サポートする取組が必要と考えますが、見解をお示しくください。

A 市では、出産後のきめ細かな支援は、妊産婦が地域で安心して妊娠・出産・子育てをするためには非常に重要なことと考えていることから、国の示す産後ケア事業の実施も含め、地域の実情に合った産後の支援体制の構築について検討したいと考えています。

会派の異動と議会の人事の報告

令和2年7月30日付で、志政会会派及び市民の声あおもり会派から会派解消届が提出されるとともに、同日付で奈良岡隆議員を代表者とするあおもり令和の会会派の会派結成届が提出され、各会派の構成人数は、次のとおりとなりました。

あおもり令和の会11人、自由民主党8人、日本共産党6人、市民クラブ6人、公明党3人

また、議会の人事についても、次のとおり変更がありました。

◆ 議会運営委員会委員の辞任・選任（ともに7月30日付）

【辞任】 館山 善也、奈良岡 隆

【選任】 姥名 和子、木戸 喜美男、館山 善也



会派の異動に伴い議席（議場内の議員の座席）も変更しました。

令和2年議員とカダる会の中止に伴う 市政及び市議会に関するアンケートを実施します

市議会では、議会基本条例に基づき議員とカダる会（議会報告会・意見交換会）を毎年開催していますが、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況にあること、また、現在の開催方式では十分な感染防止対策を取ることが困難であることから、本年中の開催については中止することにしました。市民の皆様から直接御意見を伺う機会を設けられず、誠に申し訳ありません。

このため、代替措置として、市や市議会に対する市民の皆様の御意見や、議会として市民の皆様の御意見を伺いたい事項について、次のとおりアンケートを実施しますので、ぜひ御意見をお寄せください！1人でも多くの皆様からの御意見をお待ちしています。

※いただいた御意見については、議会として検討の上、可能な限り、今後の政策提案等につなげるよう生かしていきたいと考えています。



昨年11月の議員とカダる会。一日も早くコロナが終息し、このような日常に戻りますように。

【アンケートへの回答方法】

- ①各庁舎等に来訪の際に回答（議会棟、本庁舎、駅前庁舎、柳川庁舎、浪岡庁舎にアンケートと回収ボックスを設置しますので、その場で御記入の上、投函してください）
- ②オンライン（市議会ホームページまたは下のQRコードからアンケート入力フォームに移動し、御回答ください）
- ③FAX（017-734-5824まで

本ページを送信してください）

- ④郵送（郵送先：〒030-8555

青森市中央1丁目22-5

青森市議会事務局議事調査課宛て）

※郵送代については御負担をお願いいたします。

- ⑤その他、市議会事務局への御持参、電子メール（gikai-gijichosa@city.aomori.aomori.jp）、顔見知りの議員を通じての提出でも構いません。

【締切り】 令和2年12月31日まで

問合せ：議会事務局議事調査課 017-734-5743



市政及び市議会に関するアンケート

※御記入が可能な部分のみで構いません。

- 問1 青森市に住んでいてふだん感じていること・お困りのことなどがありましたら何でもお聞かせください。

回答欄（自由記載）

- 問2 市議会では現在、本会議の傍聴者を増やす観点から、夜間や土日・祝日での開催の検討を行っていますが、議会の傍聴について、次の選択肢から当てはまるものにチェックをお願いします（複数回答可）。

- 現状のままでよい（平日）
- 夜間なら傍聴してみたい
- 土日・祝日なら傍聴してみたい
- 特に傍聴したいと思わない

※理由をお聞かせください。

- 問3 その他、本紙紙面の内容を含め、市議会に対する御意見・御要望などがありましたら何でもお聞かせください。

回答欄（自由記載）

- 問4 よろしければ御自身のことをお知らせください。

お住まい： _____ 地区（大字） 年齢： _____ 代

御協力、誠にありがとうございました！

編集後記 委員 山崎翔一

今回の市議会だよりはいかがでしたでしょうか。毎号、委員が内容について検討・議論を行って、「わかりやすい」議会だよりを作成しております。市民の皆様がお気づきになった点や改善点等については、今後の参考にさせていただきますので、ぜひ御意見をお寄せください。

本会議の傍聴者は、令和2年第3回定例会は74人、第2回臨時会は0人でした。令和2年第4回定例会は11月27日開会の予定です。